産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和7年 5月 29日

(宛先) 高崎市長 富岡 賢治 殿

提出者

住 所 群馬県高崎市保渡田町2174番地1 氏 名 三益半導体工業株式会社 代表取締役社長 八髙 達郎 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 027-372-3993

担当者 環境安全室 内田 貴信

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

 事業場の名称
 三益半導体工業株式会社 半導体事業部 上郊工場

 事業場の所在地群馬県高崎市保渡田町2174番地1

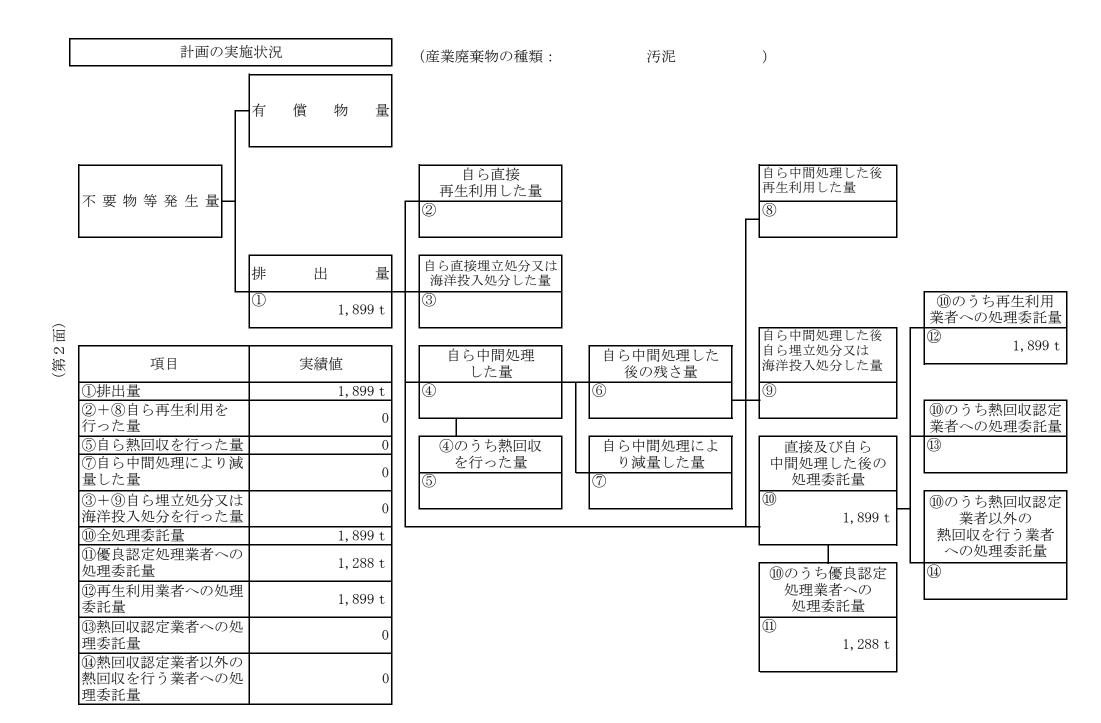
 事業の種類 E29 電気機械器具製造業

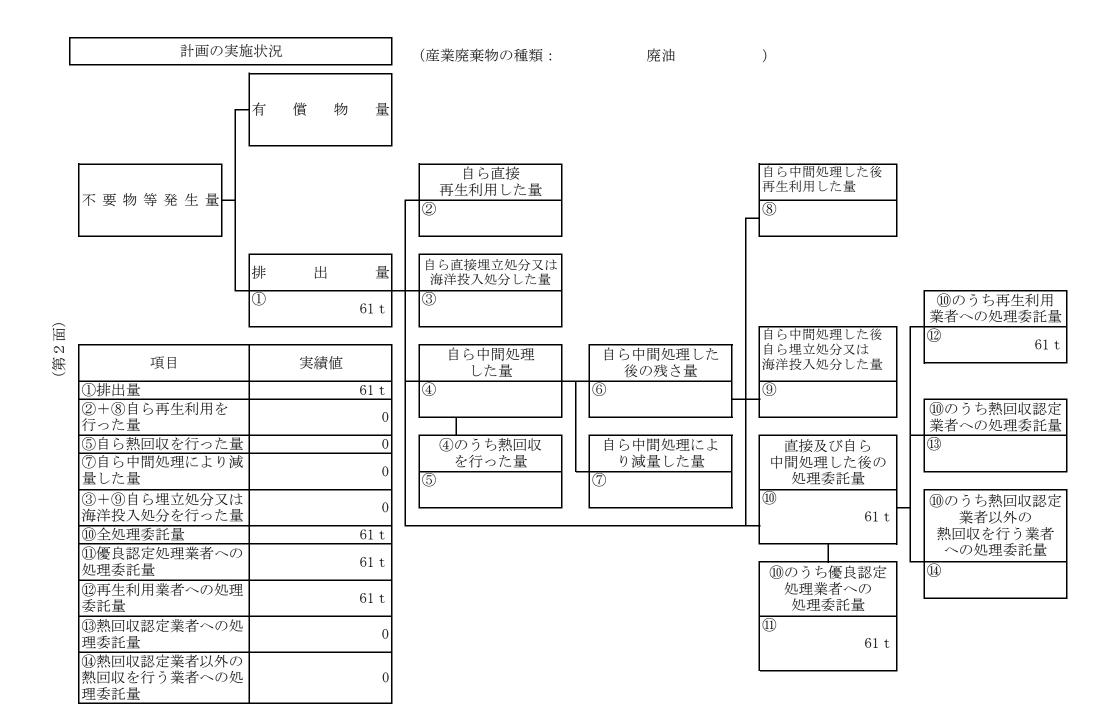
 産業廃棄物処理計画における計 令和6年4月1日~令和7年3月31日

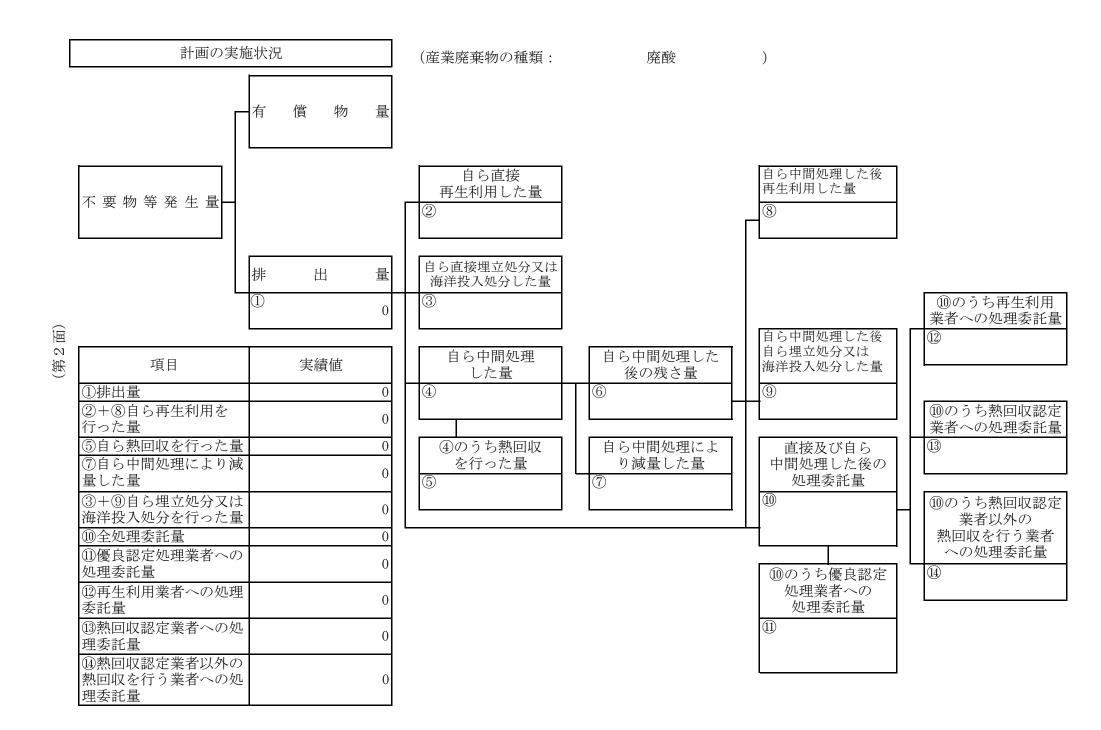
産業廃棄物処理計画における目標値

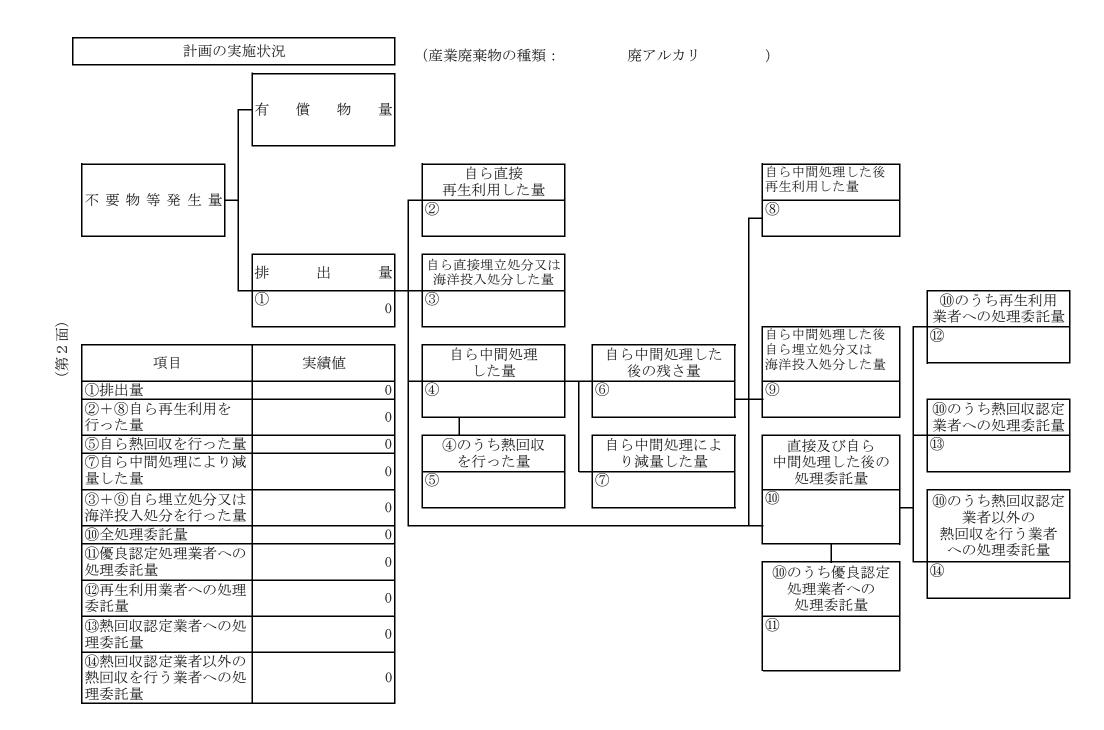
	項目	目標値	項目	目標値	
排	出量	2,132 t	全 処 理 委 託 量	2, 132 t	
自産	ら再生利用を行う 業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理 委託 量	1,134 t	
自産	ら 熱 回 収 を 行 う 業 廃 棄 物 の 量	t	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	2,132 t	
自産	ら中間処理により減量する 業 廃 棄 物 の 量	t	認定熱回収業者への処理 委託 量	t	
自海産		t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	
※事	★事務処理欄				

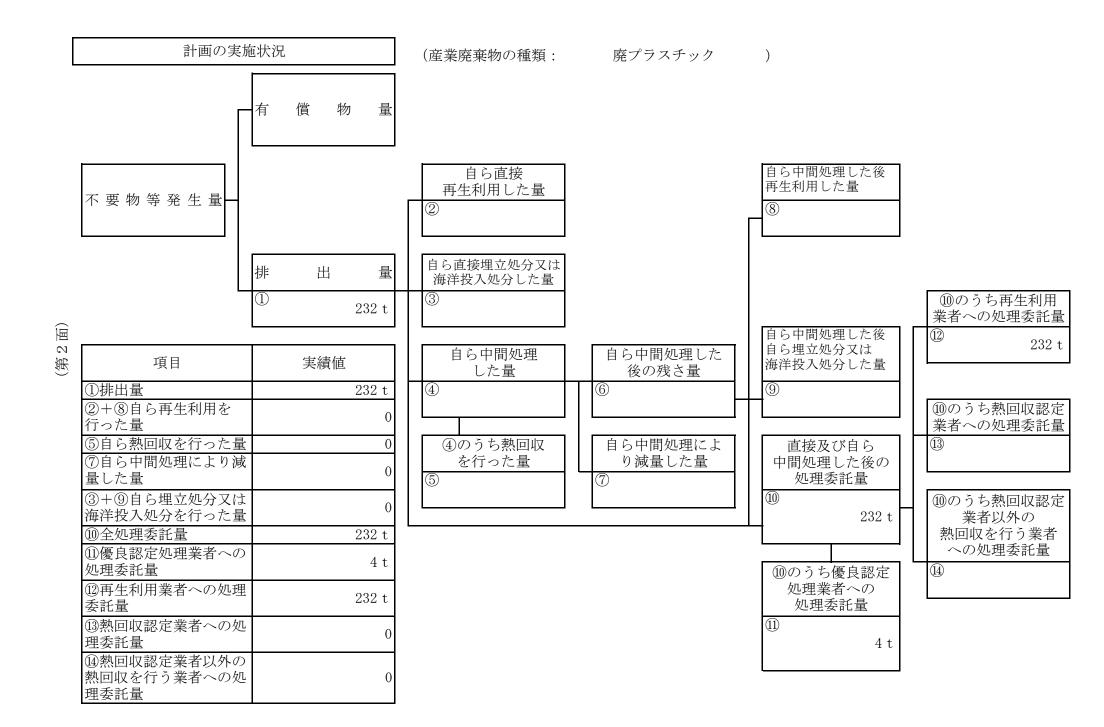
(日本産業規格 A列4番)

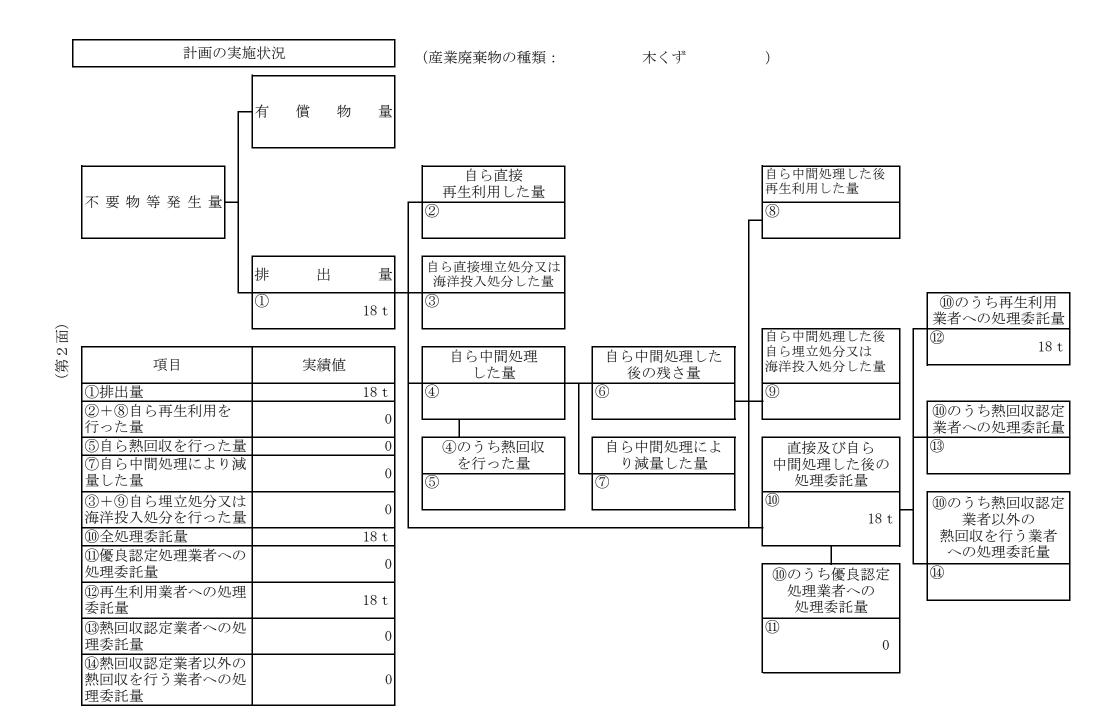


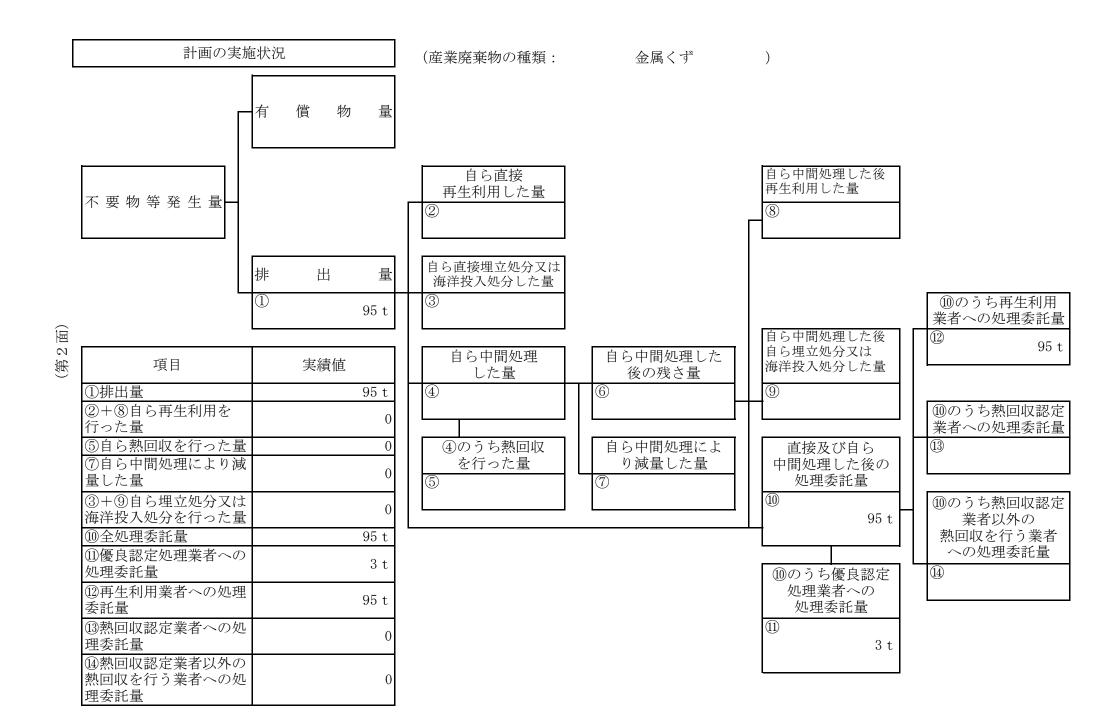


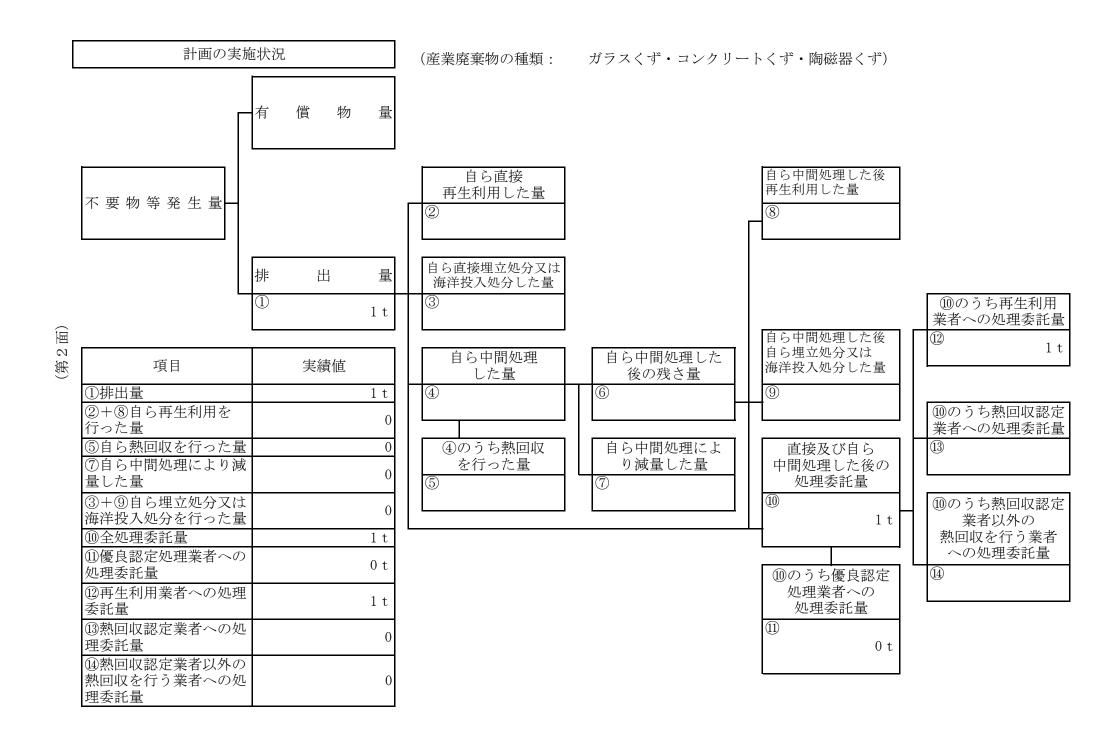


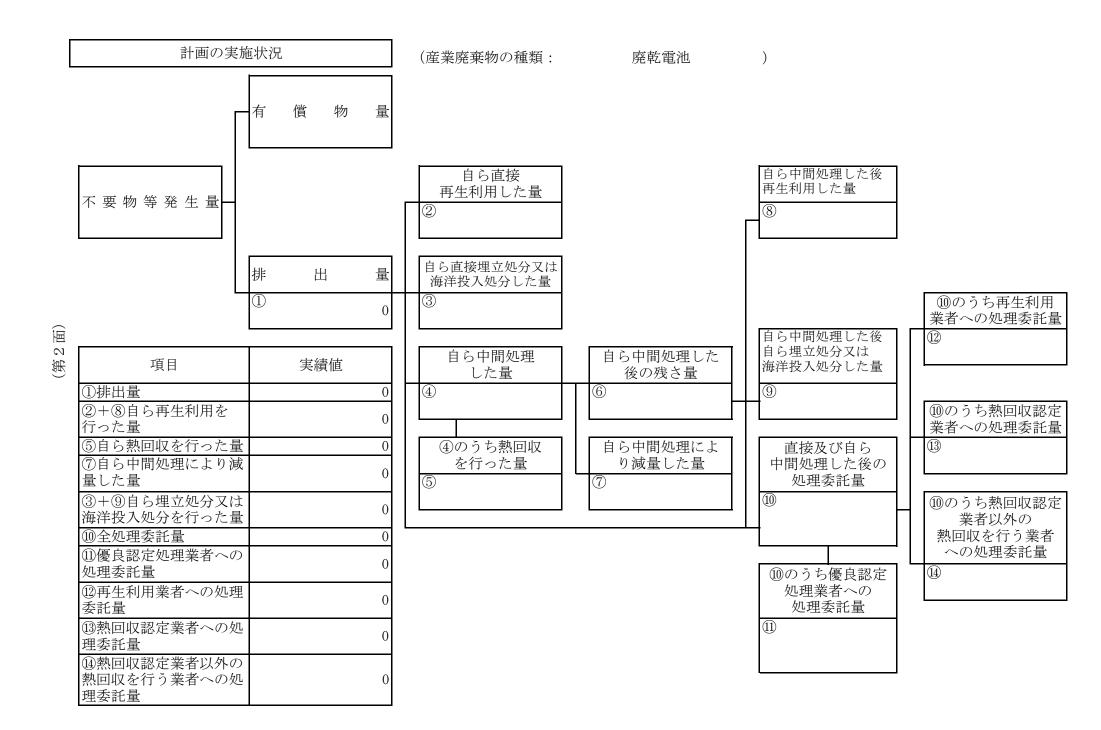


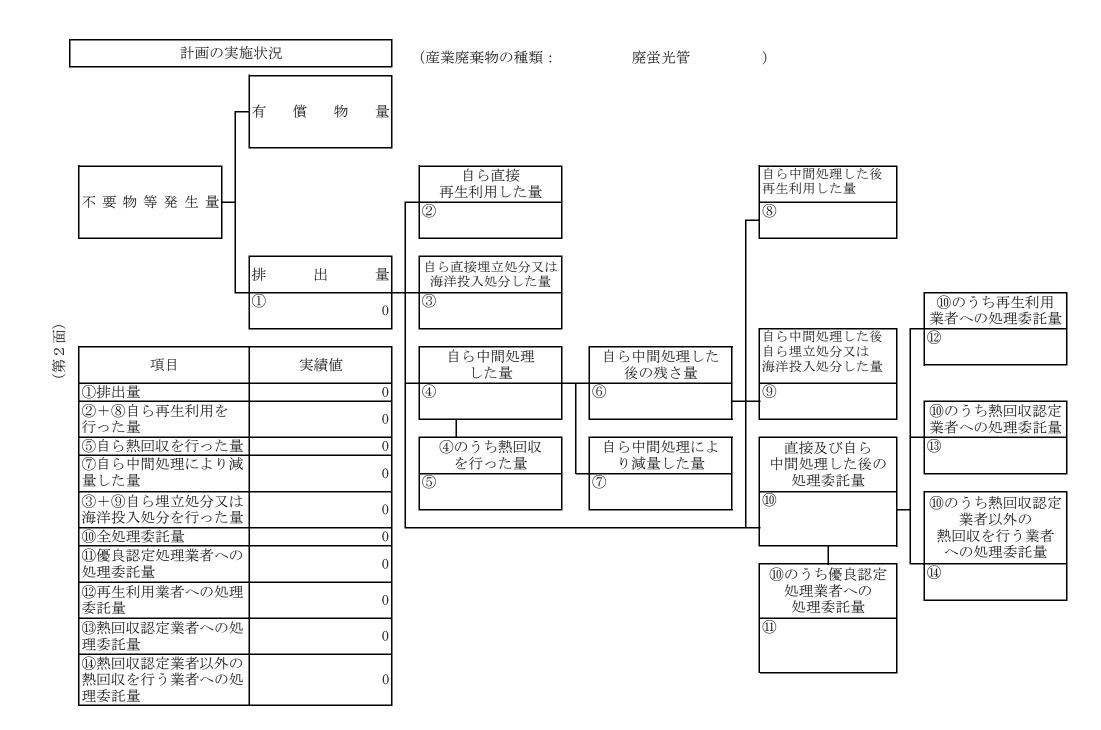












備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載 にした目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①~⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14) に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分をした量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への 焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を 記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃 棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。